

地域提案型

平成21年度 採択内定案件

| | |
|-----------------|---|
| I. 提案事業の概要 | |
| 1. 国名 | 中華人民共和国 |
| 2. 事業名 | 中国の桂林市リハビリ医療センター人材育成支援プロジェクト |
| 3. 事業の背景と必要性 | <p>中国では専門的なリハビリ教育機関や資格認定制度がなく、病院でのリハビリ治療は国の医療保険制度の対象ではない。これらの問題点は、中国のリハビリ医療の技術やリハビリ医療に対する評価などが、先進国の水準と比べ極めて遅れていることを示している。現状では、地域においてリハビリ医療の技術の向上を図ることが現状の課題を解決し、リハビリ医療システムを構築するための、現実的かつ効果的な方法であると考えられる。</p> <p>桂林市衛生局は、桂林市リハビリ医療センターの設立を目指して3か年計画を実施している。3年間の桂林市リハビリ医療センターの人材育成支援事業を通じて、日本における保健・医療・福祉などの社会保障システムの理念と技術を紹介し、中国政府が目指している「安定的かつ持続可能な社会」の基礎となる社会保障制度の形成に貢献することを目標とする。</p> |
| 4. 事業の目的 | リハビリ医療スタッフの桂林市リハビリ医療センターのリーダーとしての育成 |
| 5. 対象地域 | 桂林市 |
| 6. 受益者層 | 桂林市リハビリ医療関係者と周辺地域の医療関係者 |
| 7. 活動及び期待される成果 | 毎年リハビリに関する専門家を派遣し、現地にてセミナーや講義を実施することで現地の意識向上に努める。一方で3か月間の研修員受入を行い、リハビリ医療センターの人材育成に貢献する。 |
| 8. 実施期間 | 2010年7月～2013年3月 |
| 9. 事業の実施体制 | <ul style="list-style-type: none"> ● 桂林市リハビリ医療センターにおいて派遣専門家による講義開催 ● 熊本大学、熊本機能病院における研修員受入 |
| II. 応募団体の概要 | |
| 1. 団体名（提案自治体） | <p>実施団体：国立大学法人 熊本大学</p> <p>提案自治体：熊本市</p> |
| 2. 対象国との関係、協力実績 | 熊本市と桂林市は1979年の友好都市締結以来、行政及び民間レベルで友好交流事業を展開してきた。特に、医療の分野においては民間レベルでの交流が活発に行われており、熊本大学をはじめ、熊本機能病院などの民間医療機関が、留学生や研修医を受け入れている。 |